

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	38 - 030	マスタープラン 3つの挑戦	—	マスタープラン 施策番号	3 - 4	局・課名	教育委員会事務局・教育センター
区分	重点 —				— — —		(単位 千円)

事業名	教育相談		平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
	事業費		15,691	16,168	26,555
関連事業	事業期間		H ~ H	全体事業費	
事業目的	今年度要求のポイント				
相談内容（子どもの教育に関する課題）が多様化、複雑化する中で、不適応を示す子ども、不安を抱く保護者、対応に悩む教師などが、教育相談を通じて課題解決に向けて一定の自信を回復し、現実的な解決にめどが立つ状況にする。			①特別支援教育にかかわる教育相談をさらに充実（相談員の専門性の向上等）させることで、発達障がいを持つ子どもやその保護者、教職員を支援する。 ②いじめ問題の解決を目指した教育相談・いじめ予防研修を充実させる。		
事業内容	主な要求内容		(単位：千円)		
子どもや保護者及び学校関係者を対象に、教育相談（カウンセリングや遊戯療法などの面接相談と24時間電話相談）を実施する。また、教職員研修を通して学校支援をする。面接相談は教育文化センター（ソフィア教育相談）と人権ふれあいセンター（ふれあい相談）の2か所で実施する。	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等	
	①発達障害に関する研修	1,032	1,072	研修会参加旅費・負担金の増	
	②いじめ対応・予防の業務	11,659	12,223	電話相談の通信運搬費等の増 危機対応研修充実のための取組による増	
	③その他	3,477	3,470	カウンセリング用教材費の見直しで減	
	④ふれあいセンター建替えに伴う物品購入		9,790	備品購入費 7,824千円 消耗品費 1,966千円	
	合計	16,168	26,555		
スケジュール（経過及び今後展開）				その他 特記事項	
【経過（～25年度）】 事業の継続実施		【26年度】 事業の継続実施		【今後（27年度～）】 事業の継続実施	